

TC·HELICON



# VoiceTone R1

ユーザーマニュアル

## 重要 - 安全のために

- 1 必ずお読みください。
- 2 この書類は手の届くところに保管してください。
- 3 全ての警告をお守りください。
- 4 全ての指示に従ってください。
- 5 本機を水気の近くで使用しないでください。
- 6 本体の手入れは、乾いた布で乾拭きしてください。
- 7 換気に必要となる本体の開口部は塞がないでください。本体の設置は、製造者の指示に従ってください。
- 8 ラジエーター、ヒート・レジスター、ストーブ、音響用アンプリファイア等、またそれに限定されないあらゆる熱を発する機器の近くに設置しないでください。
- 9 本機に設置するアクセサリーや装着器具は、製造者指定のもののみをご使用ください。
- 10 本体の点検・修理が必要となった場合は、必ず認定技術者までご連絡ください。パワーサプライのケーブルやプラグが破損した、液体を本体にこぼした、本体シャーシ内に異物が入ってしまった、雨や過度の湿度にさらした、本体の動作異常が生じた、本体を落としたなど、原因に関わらず本機に破損が生じた場合はサービスが必要です。

## 警告！

- 感電や発火のリスクを軽減するため、本体に水が垂れたり、はねる環境での保管・使用は避け、花瓶等液体の入った物を本体の上に置かないでください。
- 閉じられた空間に設置しないでください。

## 保守について

本体の保守点検修理は必ず有資格者の手で行なってください。

## 注意

本マニュアルに明示されていない本体への変更・改造を行った場合、本機器を操作する資格を失うことがあります。

## (JP) イントロダクション

リッチなホールからタイトなアンビエンスまで、VoiceTone R1 は貴方のヴォーカルをプロフェッショナルな音響空間に包みこみます。

VoiceTone R1 は、ヴォイスの音響的な環境のコントロールを可能とする、今までで最もシンプルなりバーブ・プロセッサーです。シンガーが歌うことに集中できるよう、ヴォーカル・リバーブをセッティングする際の煩雑さを取り除きました。接続方法はシンプルで使いやすく、ヴォイスのサウンド向上に役立ちます。

- 究極とも言えるシンプル操作
- 無数のパラメーターに悩まされることなくサウンドを切り替えられる、実用的な8つのスタイルを搭載
- センター・ノッチ付きのミックス・ノブを採用、中央の設定で推奨のリバーブ・レベルを得られます
- ヴォイスと伴奏によく馴染む高品位なりバーブ・アルゴリズム
- TC-Helicon MP-75 マイクロフォンを接続することにより、マイクから直接エフェクトのオン/オフを切替可能
- コンピューター接続用のUSB端子を搭載。VoiceSupport アプリケーションからファームウェア・アップデート、ニュース、使用上のヒントなどを入手または閲覧できます
- コンデンサー・マイク用のファンタム・パワーに対応したバランスXLR入出力端子



- 1- エフェクト・オン/オフ・フットスイッチ
- 2- エフェクト・アクティブLEDインジケーター
- 3- リバース・スタイル・セレクター
- 4- マイク・インプット・レベル・コントロール
- 5- バランスXLRマイク・インプット
- 6- バランスXLRモノラル・アウトプット
- 7- パワー・イン
- 8- コンピューター接続用USB端子
- 9- インプット・レベルLED (緑=信号、赤=クリップ)
- 10- MP-75マイク (別売) 経由のエフェクト切替 (イン=オン)
- 11- センター・ノッチ付ミックス・コントロール



## 接続

**MIC (マイク) ジャック** - バランス XLR ケーブルでマイクをここに接続します。ファンタム・パワーは常時オンです。

**OUT (アウト) ジャック** - PA ミキサー、他の VoiceTone ペダル、パワー・スピーカー等の出力先に接続します。

**POWER (パワー) イン** - 付属の 12VDC パワーサプライをここに接続します。

**USB** - VoiceSupport をインストールしたコンピューターに接続すると、製品登録、最新バージョン、ティップ等の閲覧操作ができます。



- 接続時には PA を下げてください。
- VoiceSupport の最新版は [www.tc-helicon/voicesupport](http://www.tc-helicon/voicesupport) からダウンロードできます。
- USB パワーには未対応です。

## 初回時のセットアップと使用法

1. PAのマスター・ボリュームを絞ります。
2. 図の通りマイクとPAに接続してから、ACアダプターを接続します。ライブ・パフォーマンス時には、USB接続は必要ありません。
3. リバーブ・スタイルをHALL（ホール）に、ミックス・コントロールをセンター・ノッチに設定します。
4. マイクに向かって歌いながら、LEDが緑に点灯するようにMIC GAINコントロールを調節します。一番大音量の時点で瞬間的に赤く点滅する程度のレベルはOKです。
5. エフェクトがオンになっていることを確認します（センターLEDが点灯します）。
6. 歌いながら、PAのボリュームを適切な音量に上げます。

この状態から、リバーブ・スタイルを切り替えたり、ミックスを上下させたりと異なる設定を試せます。設定は以上です。

## ファンタム・パワー

SinglesシリーズのVoiceToneにファンタム・パワーのオン／オフ・ボタンはありません。本体の電源がオンになるとファンタム・パワーが供給されます。ファンタム・パワーを必要としないマイクも正しく作動します。配線時には、必ず事前にPAがミュートされていることを確認した上で電源を最後に接続してください。こうすることで、機材に悪影響を与えうるポップ・ノイズを避けられます。

## エフェクト詳細

リバーブ・スタイル - 各リバーブ・スタイルの特性は次の通りです：

	長さ	トーン	初期反射	プリディレイ
Hall - ホール	中	ミディアム	ミディアム	ミディアム
Plate - プレート	中	ブライツ	ロー	ミディアム
Theatre - シアター	中	ダーク	ロー	有
Club - クラブ	短	ミディアム	ハイ	ショート
Room - ルーム	短	ブライツ	ハイ	なし
Studio - スタジオ	短	ミディアム	ミディアム	なし
Ambience - アンビエンス	最短	ブライツ	ハイ	なし
Arena - アリーナ	最長	ミディアム	ミディアム	ロング

リバーブ・スタイルの選択は、楽曲のテンポが一つの目安になります。一般的に、早い曲は短めのリバーブ、遅い曲は長めのリバーブが適しています。ダークなトーンはバラードや伴奏なしで歌を聴かせる場合、ブライツなトーンのリバーブは速めのテンポの曲や楽器が目立つアンサンブルなどに向いています。

**DRY/WET ミックス・コントロール** - 原音とリバーブ成分のバランスを調節します。左に回しきると元のリード・ヴォイスのみとなります。センター（12時）のポジションでは工場出荷時の標準バランスとなります。センターから右に回すほどリバーブが増え、元の声（ドライ信号）がフェードアウトしていきます。

## 複数台の VoiceTone Single ペダルの同時使用

複数の VoiceTone ペダルを同時に使用することができます。その場合、マイク・ゲインの調節が必要となるのは一台目のみで、二台目以降は全て MIC GAIN ノブを左に回しきった状態で使用します。

ペダルの性能を発揮させるために、接続の順番は重要です。台数と組み合わせによって、次の接続順を推奨します。

2 ペダル： D1 > R1      T1 > D1      C1 > D1                      3 ペダル： T1 > D1 > R1      T1 > C1 > R1  
                    T1 > C1      T1 > R1      C1 > R1                      C1 > D1 > R1      T1 > C1 > R1

4 ペダル： T1 > C1 > D1 > R1

## VoiceSupport アプリケーション

VoiceSupport は、TC-Helicon 製品をより快適に使用するためのアプリケーションです。製品に新機能を加える等のファームウェア・アップデート等に使用するだけでなく、次の機能を備えています。

- ファームウェア・アップデートや新機能へのアクセス
- ビデオ、アーティスト・プロフィール、活用法等の閲覧
- 製品のユーザー登録

### VoiceSupport アプリケーションのインストール方法

1. [www.tc-helicon.com/voicesupport](http://www.tc-helicon.com/voicesupport) から VoiceSupport をダウンロードします。
2. コンピューターに VoiceSupport をインストールします。
3. 製品をコンピューターに USB 接続します。

4. VoiceSupport を起動します。
5. ニュースをご一読後、様々な機能にアクセスするにはウィンドウ上部のタブをクリックします。

## マイク・コントロール機能

マイク・コントロール機能により、TC-Helicon MP-75 マイクロフォン（別売）からエフェクトをオン／オフできます。MIC CONTROL スイッチを押すと、接続されている任意のペダルまたは全てのペダルのオン／オフを切り替えられます。マイク・コントロールを行いたくない場合は、スイッチをオフにします。複数台のペダルを同時にコントロールするには、最後のペダルを除く全てのペダルの**コントロール・シグナル・パススルー**機能をオンにする必要があります。この機能をオン／オフするには、エフェクトのフットスイッチとマイクのスイッチを3秒間長押しします。



## フィードバック対策

- モニターまたはPAスピーカーをマイク前面に向けないでください。
- マイクに口を限りなく近づけて歌ってください。
- TC-Helicon の MP-55 または MP-75 等、スーパーカーディオイドのダイナミック・マイクをお試しく下さい。
- PA のチャンネル EQ とグラフィック EQ をフラットにしてみてください。
- バンド全体の音量を落としてもらってください。

## FAQ

**音が歪みます。**

MIC GAIN ノブの設定が高すぎるかもしれません。インプット LED が通常グリーンに点灯して、ピーク時に稀に瞬間的に赤く点滅する程度のレベル設定にしてください。

**AUX センド／リターンに接続できますか？**

接続できます。接続にはバランス XLR-TRS ケーブルをご使用ください。ミキサーからのラインレベルの信号を受け付けるには、MIC GAIN を絞りきってください。


**ミキサーに接続する時に DI ボックスが必要となりますか？**

必要ありません。

**エフェクトのオン／オフが勝手に切り替わります。**

この現象は、マイク・コントロール機能がオンで、疑似バランス出力のミキサーに接続している際に起こりえます。マイク・コントロール機能を搭載している TC-Helicon 製のマイクを接続する以外の場合は、マイク・コントロールをオフにしてください。

## (JP) 仕様

入力	マイク入力インピーダンス マイク入力レベル@ 0 dBFS EIN @ 最大マイクゲイン $R_g = 150\ \Omega$ マイク入力 S/N 比	バランス : 2.68 k $\Omega$ -42 dBu ~ +1 dBu -126 dBu >104 dB
出力	出カインピーダンス、バランス/アンバランス フルスケール出力 ダイナミックレンジ	200 $\Omega$ / 100 $\Omega$ +1 dBu >104 dB、20 Hz ~ 20 kHz
電源	周波数特性 パワーサプライ (付属) 消費電力	+0 / -0.3 dB、20 Hz ~ 20 kHz 12V .4A  5.6 W
環境	作動環境温度 保管環境温度 湿度	0 $^{\circ}\text{C}$ ~ 50 $^{\circ}\text{C}$ -30 $^{\circ}\text{C}$ ~ 70 $^{\circ}\text{C}$ 最大 90% (結露なきこと)
寸法 & 重量	寸法 : 140x90x60、重量 : 420 g	
保証	<a href="http://www.tc-helicon.com/support">www.tc-helicon.com/support</a> 参照	

仕様は予告無く変更となることがあります。